

# 平成23年度肝炎検査受検状況実態把握事業 の概要について

厚生労働省健康局疾病対策課  
肝炎対策推進室

# 本事業の概要

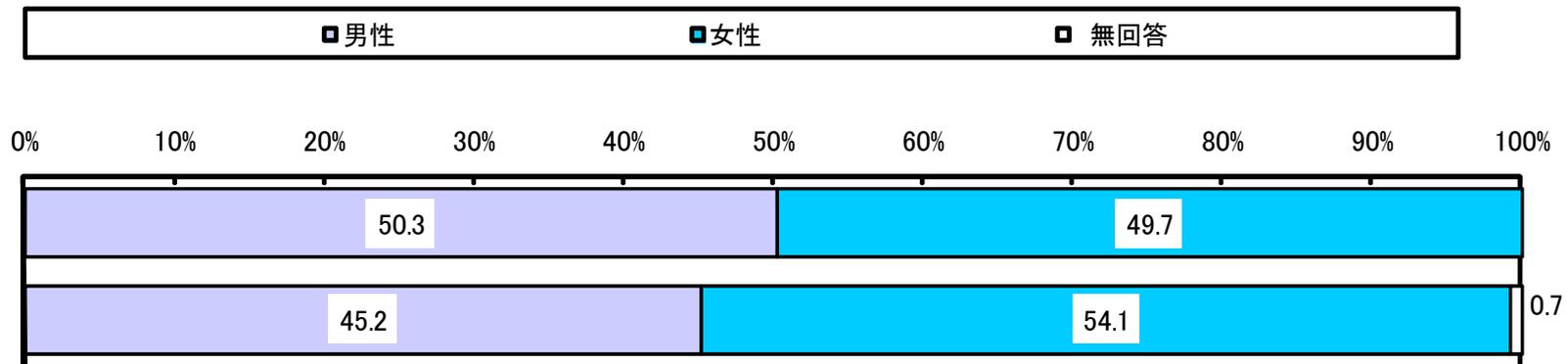
肝炎は、国内最大級の感染症といわれており、国・自治体等により、肝炎ウイルス検査の受検促進をはじめ、様々な対策が実施されているが、実際の検査受検状況等の把握は難しい状況にある。

このため、本事業は、現在の肝炎ウイルス検査の受検状況を調査するとともに、検査の受検を促進する上での現在の課題について、明らかにする目的で実施した。

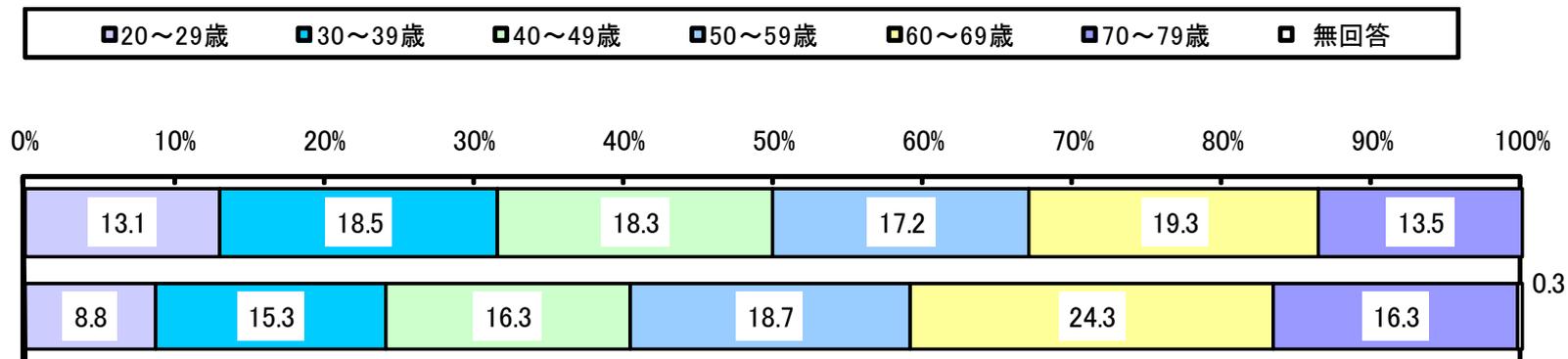
種類	調査期間	対象・方法	回収率	調査内容
国民調査	平成24年1月6日(金)～ 平成24年1月30日(月)	住民基本台帳より、地域・市町村の人口規模による層化二段抽出した20～79歳の日本人 * 郵送アンケート	32.1% (74,000件中 23,720件回収)	B型・C型肝炎についての認知度、受検状況等
保険者調査	平成23年12月16日(金)～ 平成24年1月23日(月)	組合健保、および共済組合 1,529団体 * 郵送アンケート	64.9% (1,529件中 992件回収)	健診でのB型・C型肝炎ウイルス検査実施状況等
		全国健康保険協会 (船員保険を除く) * データ集計	—	
自治体調査	平成23年12月13日(火)～ 平成24年1月16日(月)	都道府県および特別区・保健所設置市を除いた全ての市町村 * 郵送アンケート	74.6% (1,631件中 1,216件回収)	健康増進法に基づく肝炎ウイルス検査、健診でのB型、C型肝炎受検状況等
		都道府県全数 * 事業報告データを再集計	—	

# 調査対象者の概要

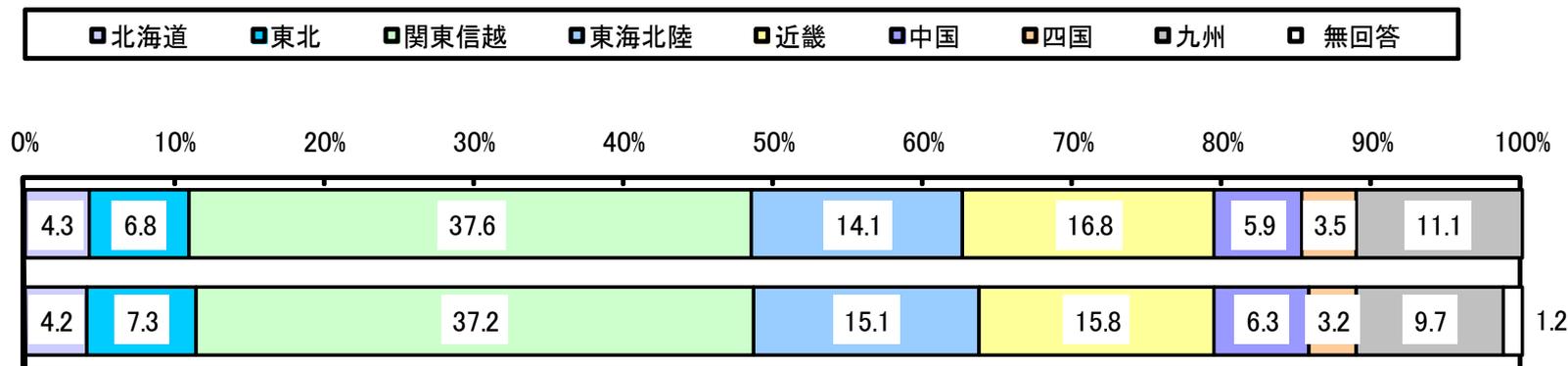
## 性別



## 年代別

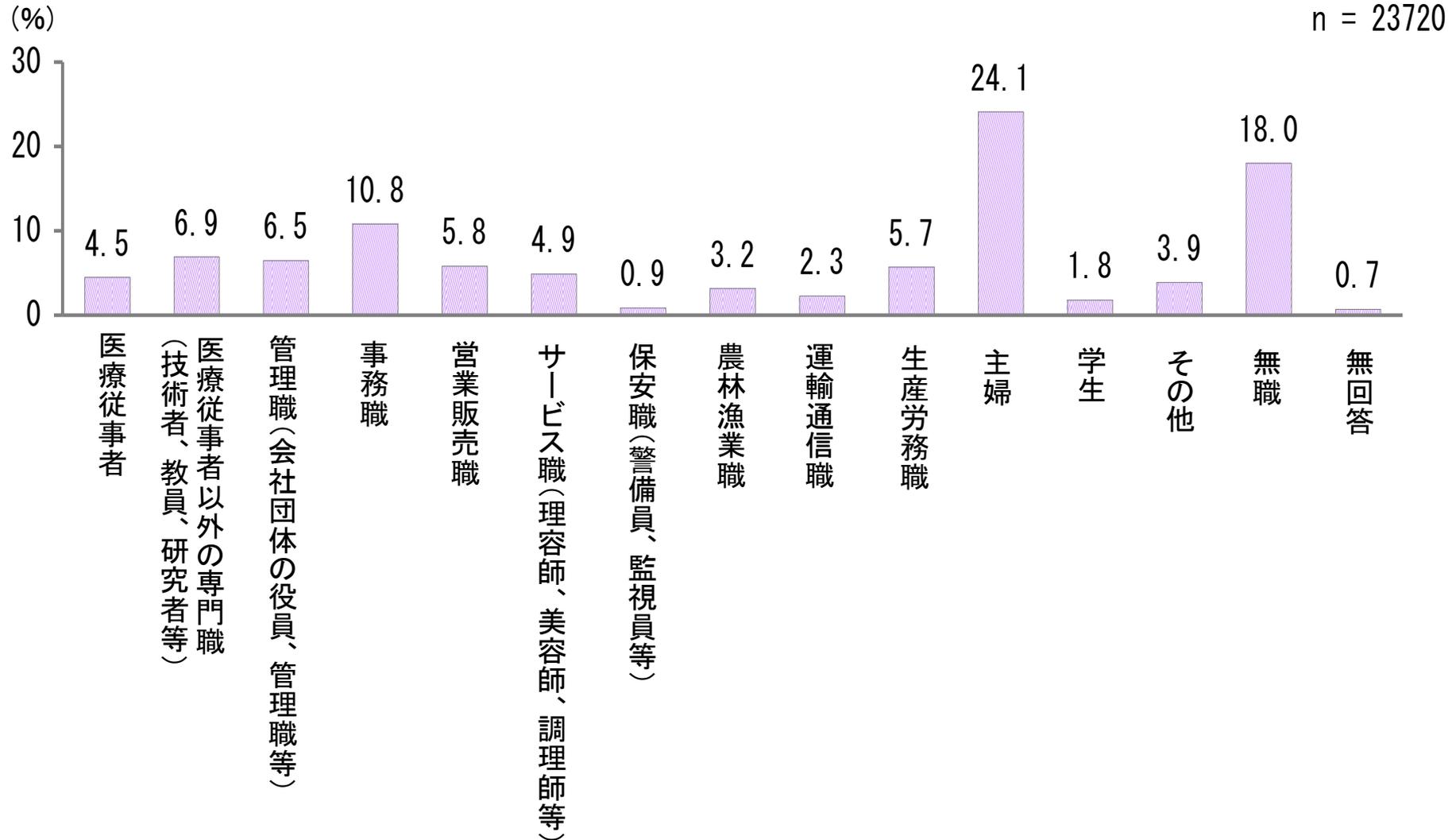


## 地域別



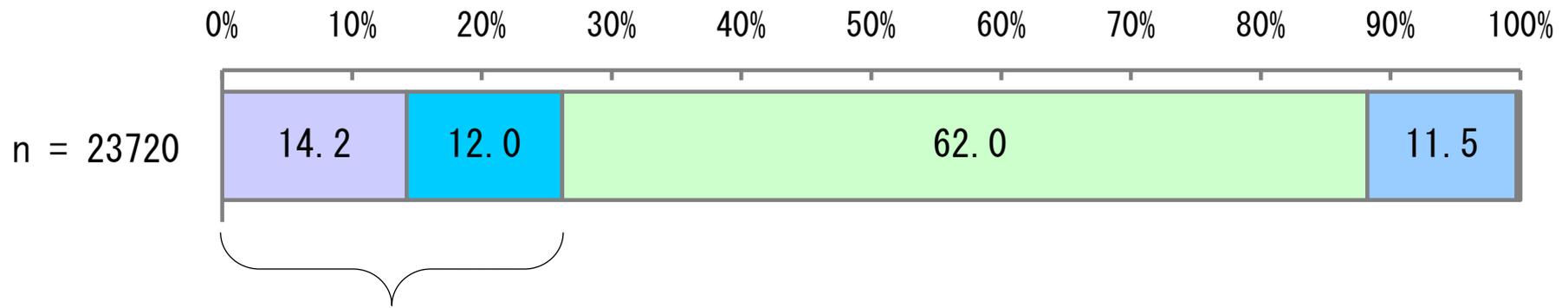
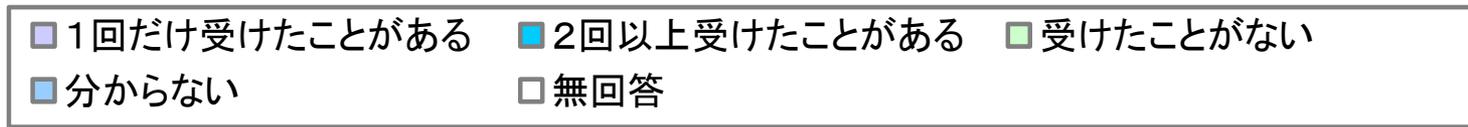
# 調査対象者の職業

## 問11 職業



# 肝炎ウイルス検査の受検状況

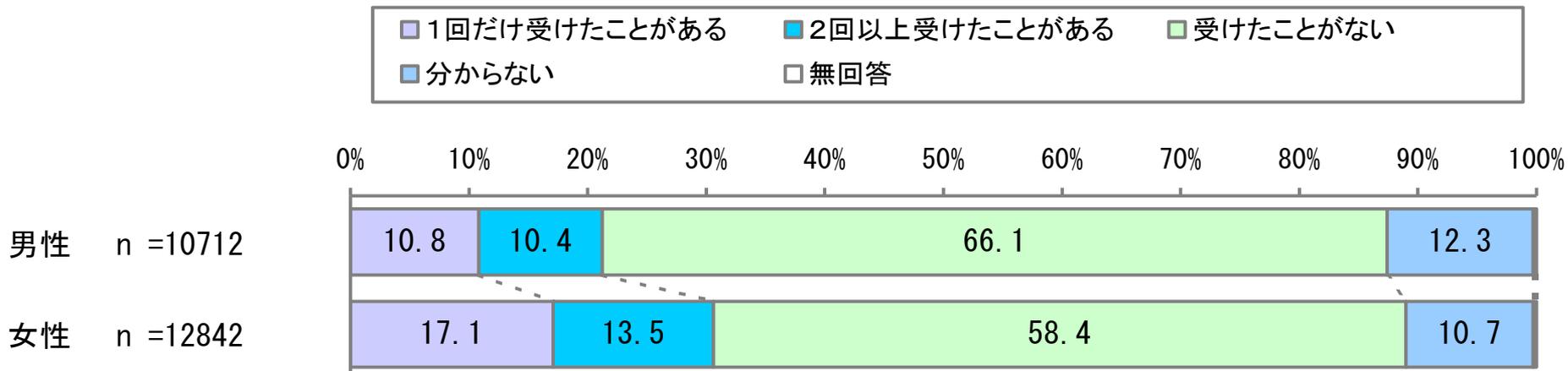
問3 今までに「肝炎ウイルス検査」を受けたことがありますか



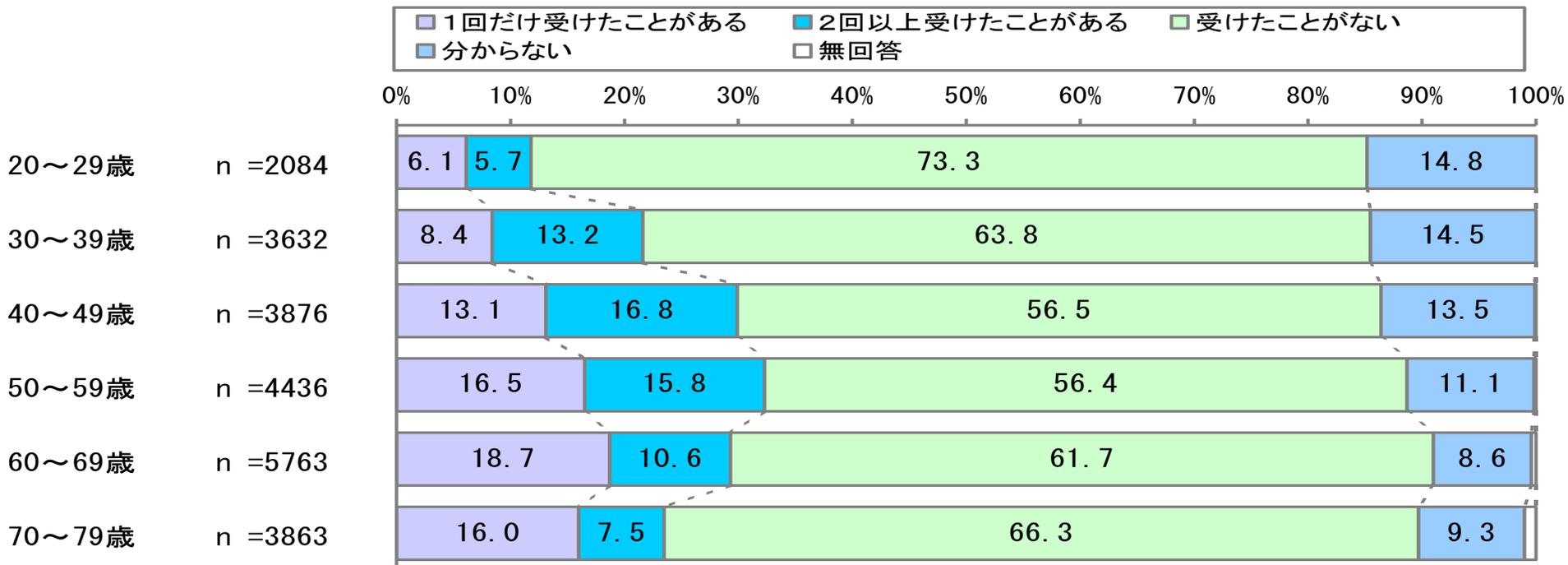
26.2%が受検したと回答

# 肝炎ウイルス検査の受検状況(性別、年代別)

## 【性別】 問3 肝炎ウイルス検査の受検状況

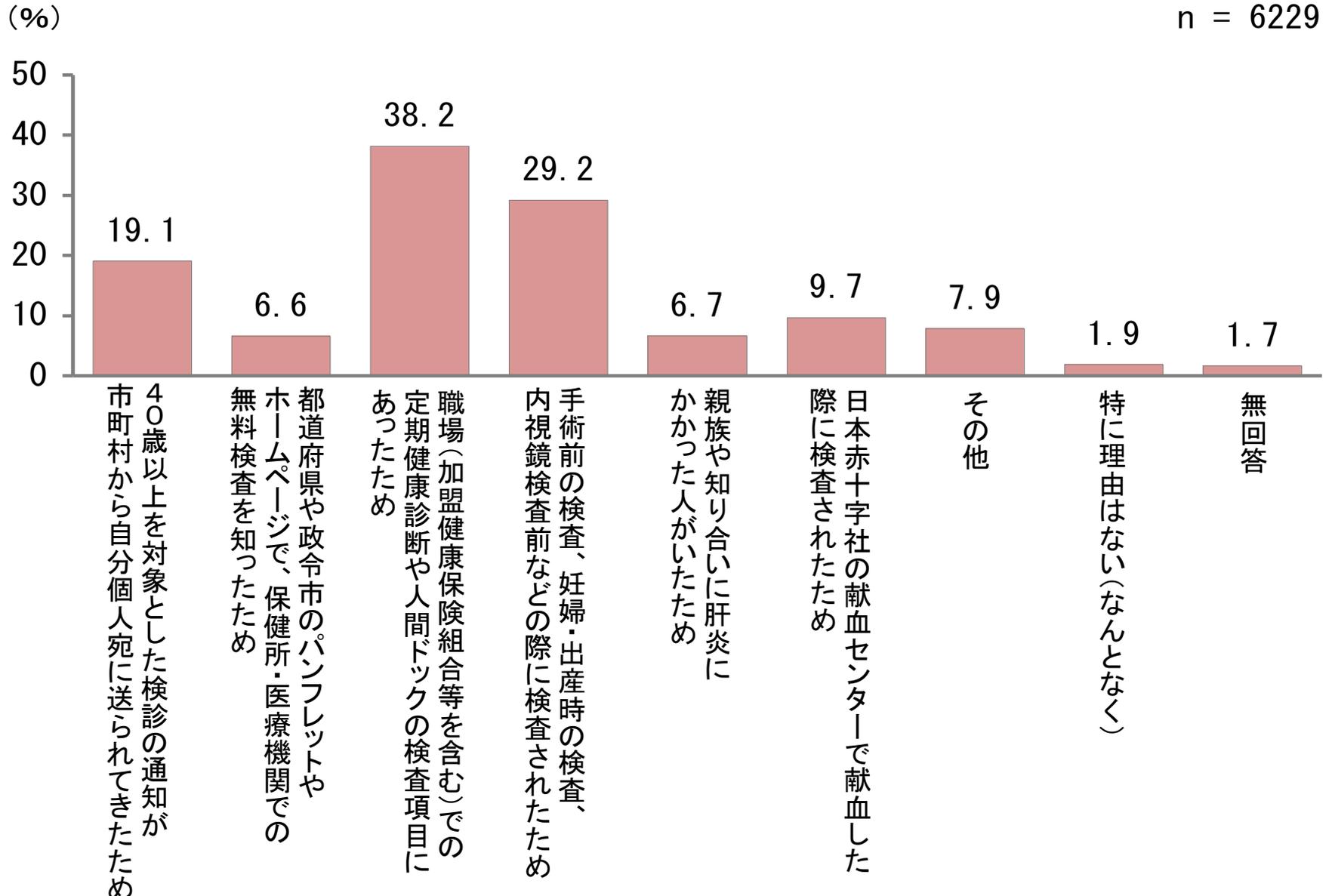


## 【年代別】 問3 肝炎ウイルス検査の受検状況



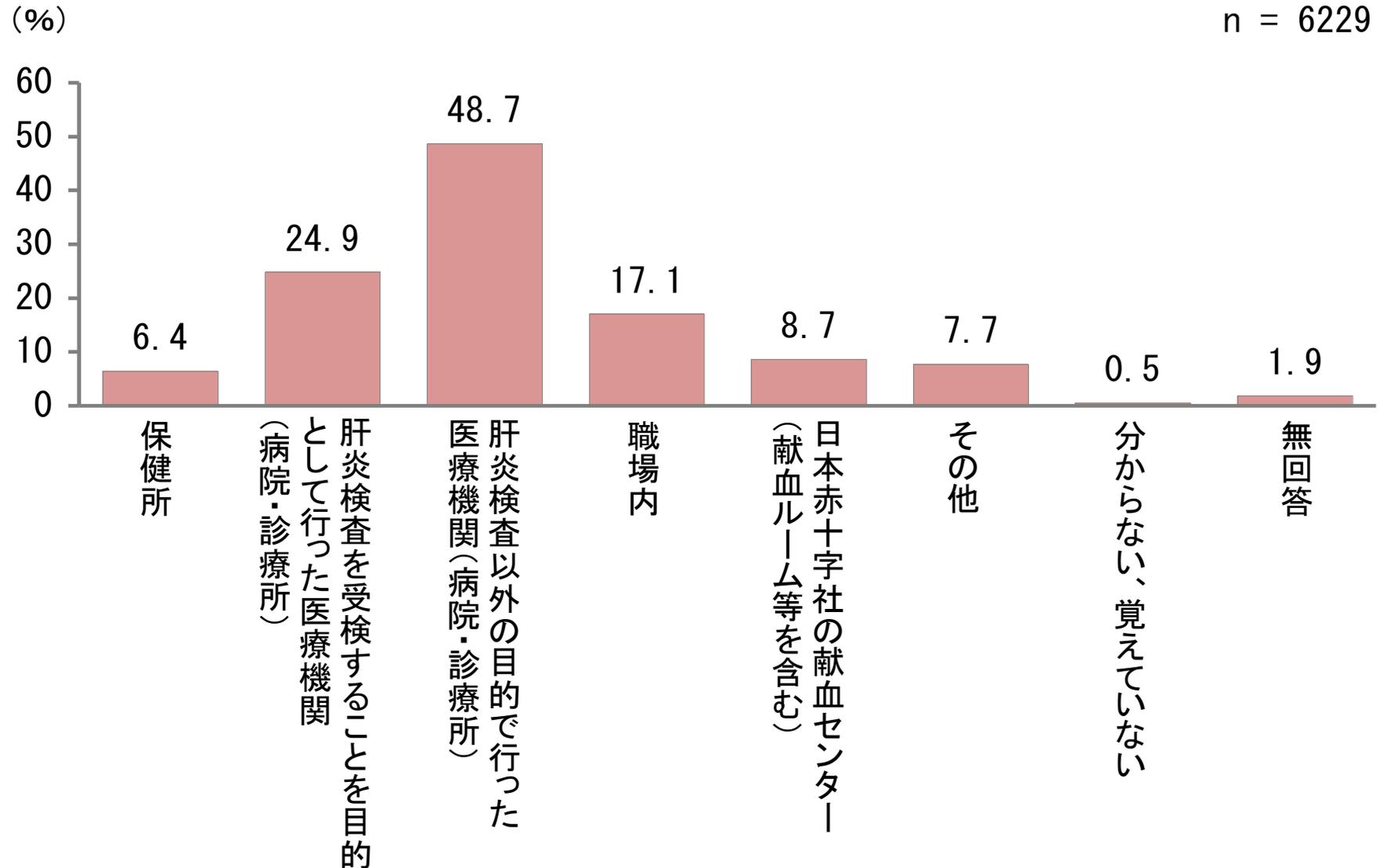
# 肝炎ウイルス検査を受検したきっかけ

問4 (a) 受検したきっかけはどのような理由ですか (重複回答)



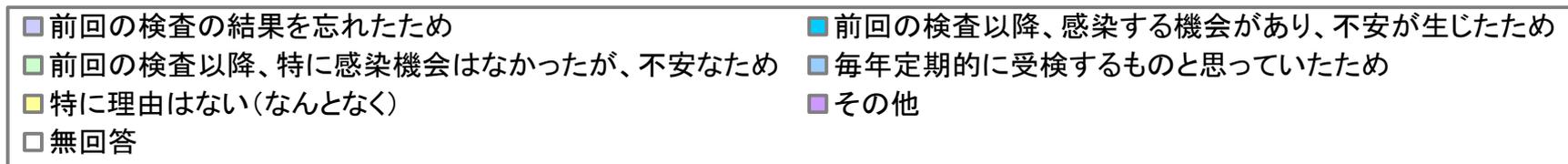
# 肝炎ウイルス検査を受検した場所

問4 (b) 受検した場所はどこですか (重複回答)



# 検査を2回以上受けた理由、受けた検査の種類について

問4 (c) 2回以上受けたのはどのような理由ですか



43.6%が明確な理由なしに  
2回以上の受検をしている

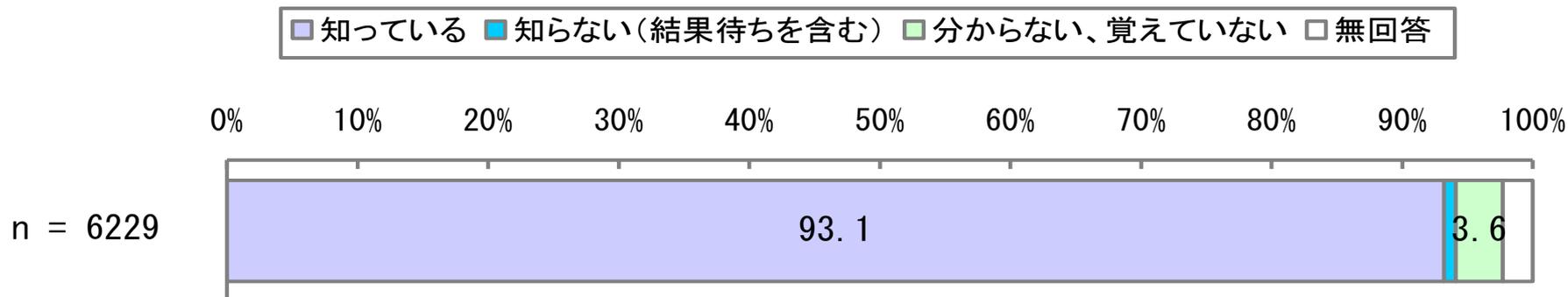
問4-1-1 受けられた検査の種類はどの検査ですか



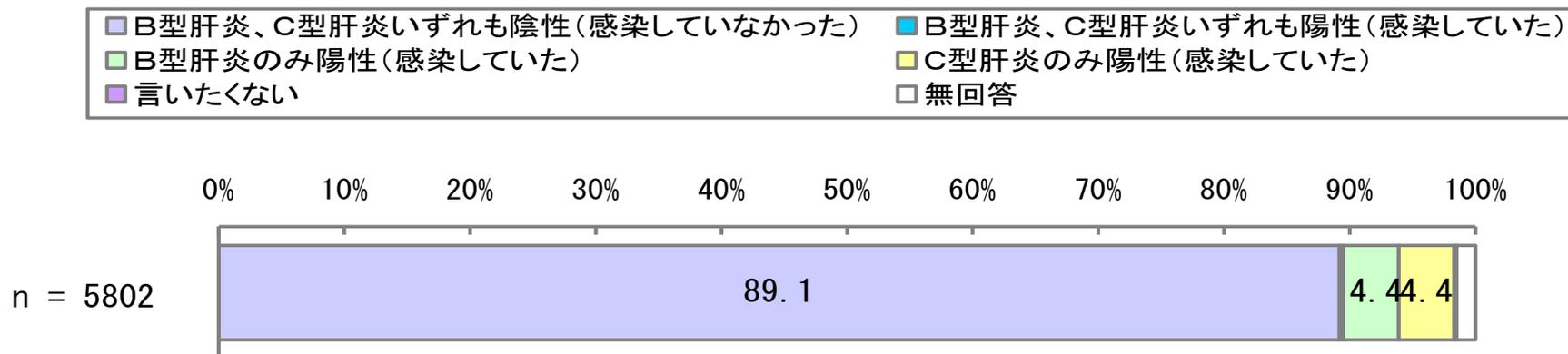
n = 6229

# 肝炎ウイルス検査の結果認識度について

## 問4-1-2 検査の結果をご存知ですか



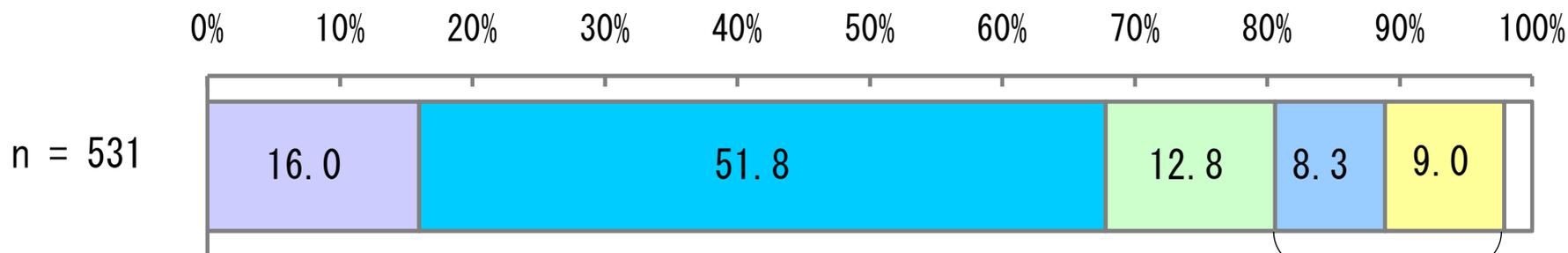
## 問4-1-3 差し支えなければ検査結果をお知らせください



# 検査後の医療機関受診について

## 問4-1-4 結果を受けて、医療機関を受診しましたか

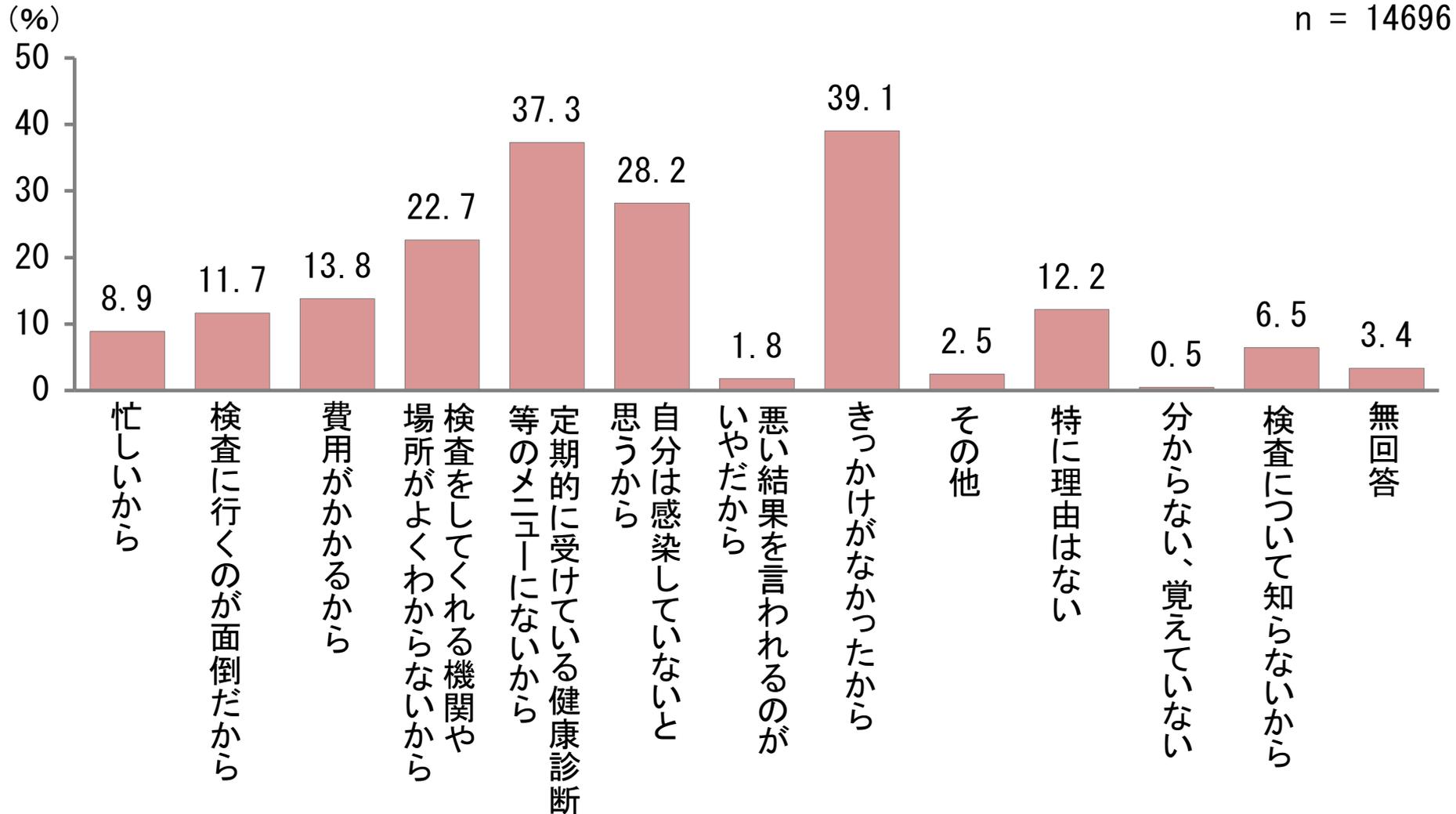
- 受診し、治癒したため、今は受診していない
- 受診し、現在も継続して定期的に受診している(治療中、経過観察中)
- 受診したが、医師より受診を終了してよいと言われ、今は受診していない
- 受診したが、自己判断で通院を中止し、今は受診していない
- 一度も受診していない
- 無回答



17.3%が適切な医療機関  
受診を行っていない

# 肝炎ウイルス検査を受けていない理由

問5 (1) 検査を受けていない理由はどのような理由からですか (重複回答)



# 未受検者の受検意向について

問5 (2) 今後、機会があれば検査を受けてみたいと思いますか

■ ぜひ受けてみたい ■ どちらかといえば受けてみたい ■ 受けたくない ■ 分からない ■ 無回答

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

n = 17412

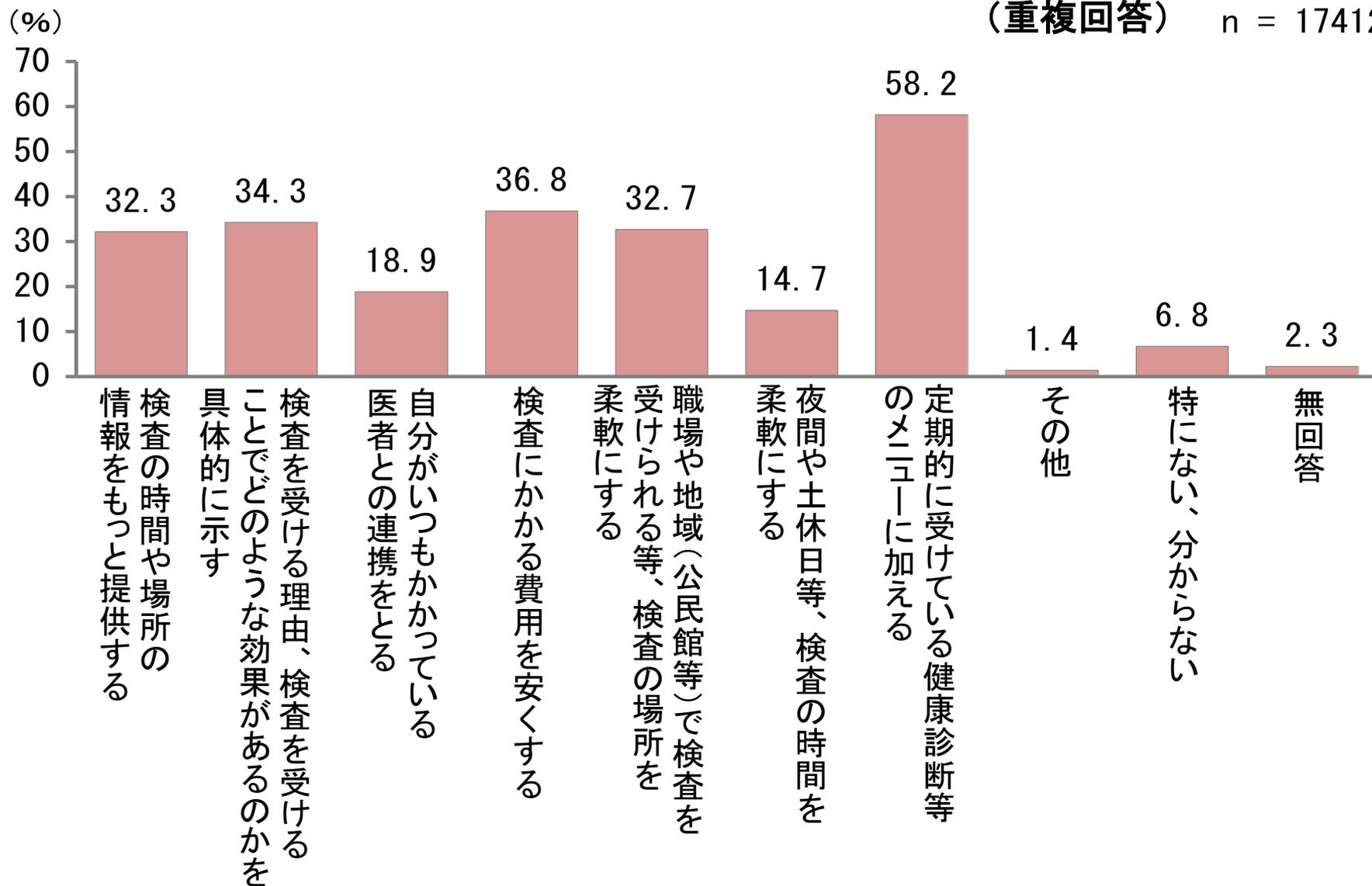


『受検意向あり』  
69.7%

# 未受検者が希望する行政施策について

問5 (3) どのような行政施策があれば肝炎ウイルス検査を受けてみたいと思いますか

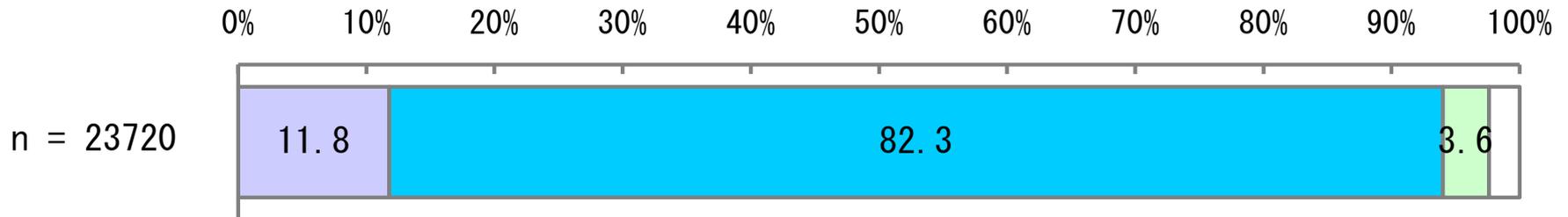
(重複回答) n = 17412



# 肝炎の認知度について

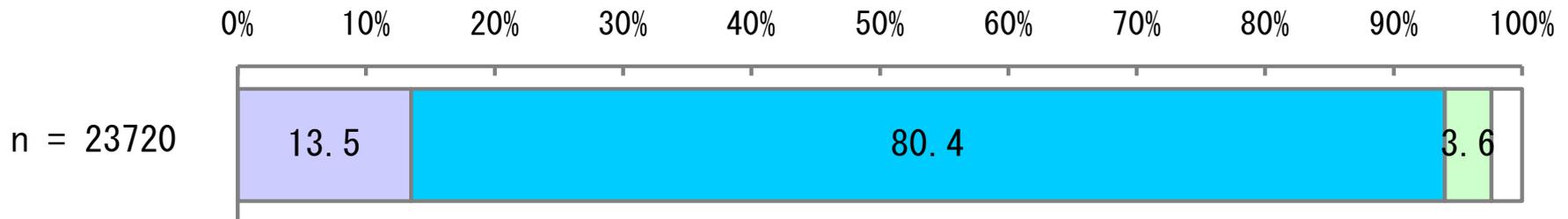
## 問 1 (1) B型肝炎の認知

■ 具体的な症状や治療方法について知っている ■ 名前は聞いたことがある ■ 知らない □ 無回答



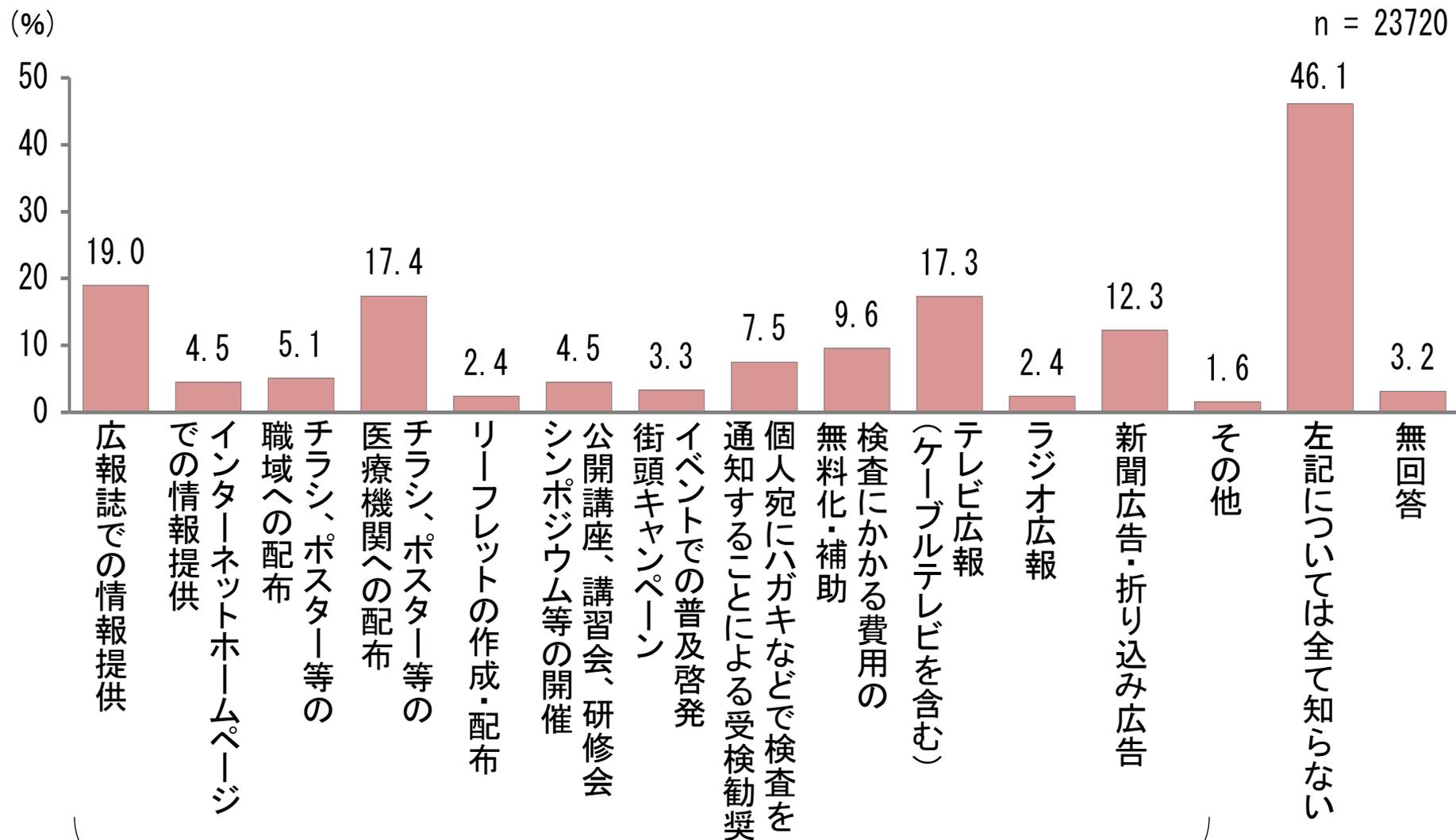
## 問 1 (2) C型肝炎の認知

■ 具体的な症状や治療方法について知っている ■ 名前は聞いたことがある ■ 知らない □ 無回答



# 肝炎ウイルス検査の普及啓発に向けた取組みの認知度

問6 肝炎ウイルス検査の普及啓発に向けた取組みのうち、ご存知のもの（重複回答）

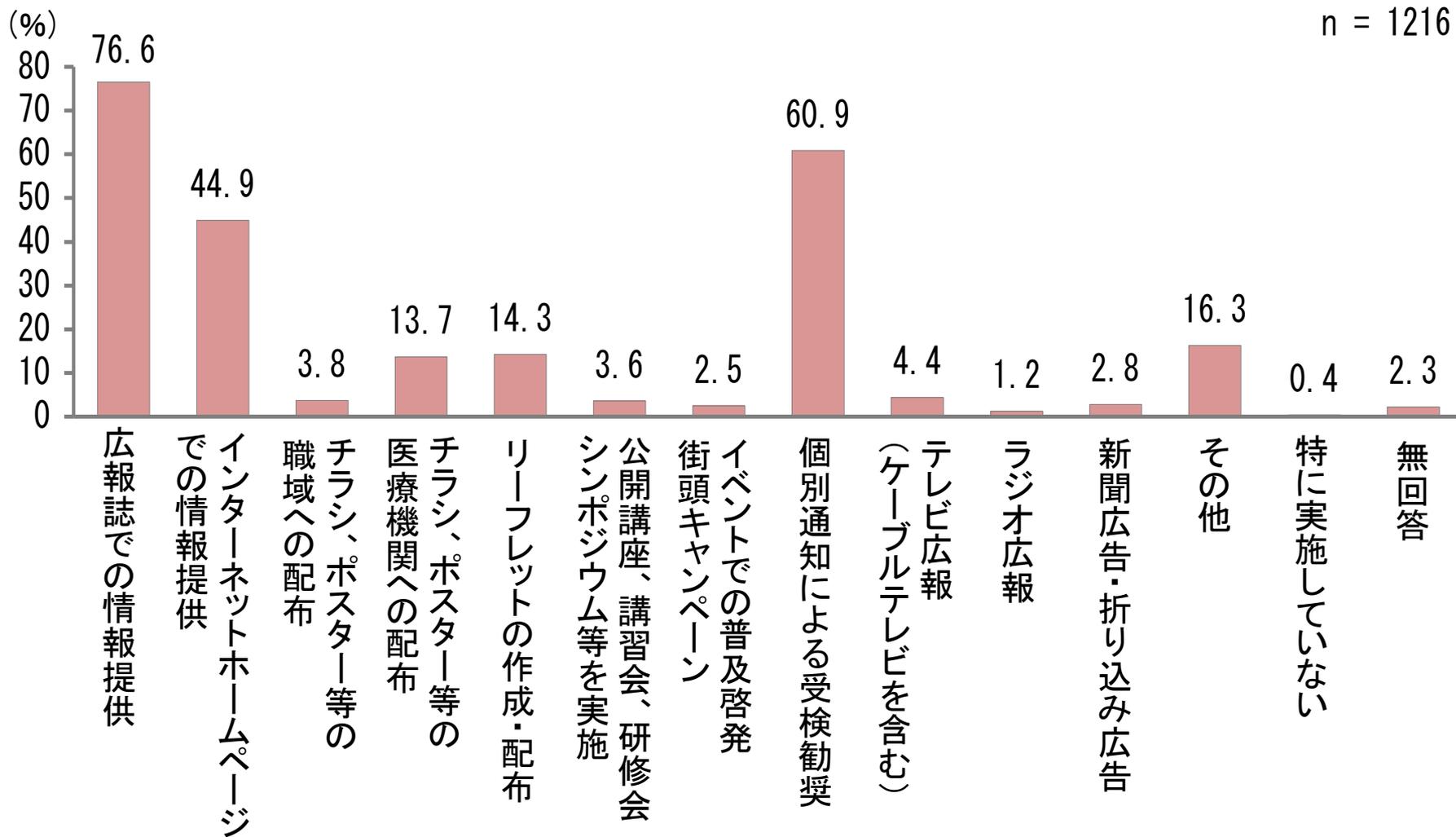


『啓発施策の認知率』（いずれかの啓発施策を認知している人の割合）49.1%

# 肝炎ウイルス検査の普及啓発に向けた取組みの実施状況

問7 自治体における肝炎ウイルス検査に関する普及啓発、受検勧奨の実施状況について（重複回答）

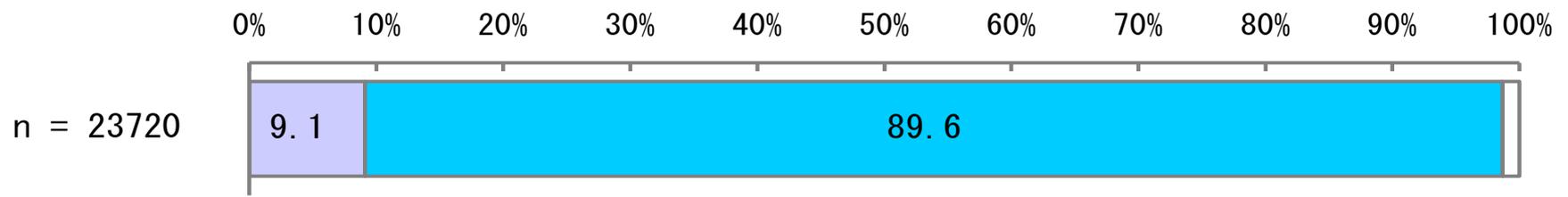
n = 1216



# 肝炎ウイルス無料検査、医療費助成制度の認知度について

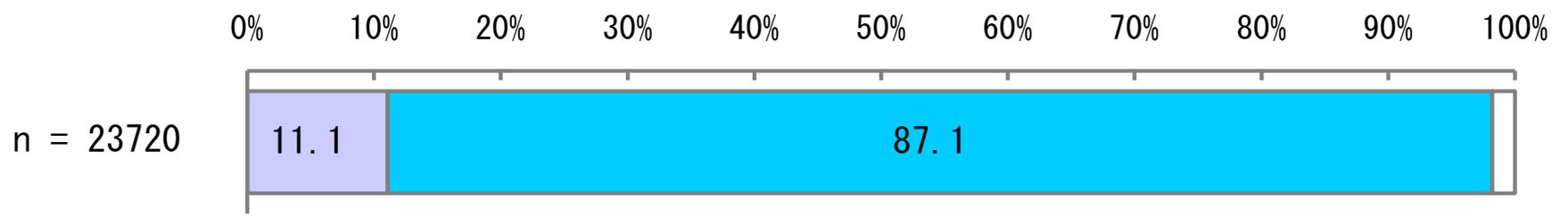
問7 (1) 保健所や一部医療機関では、今まで検査を受けたことのない人を対象に、「肝炎ウイルス検査」を無料で実施しています。このことをご存知でしたか

■ 知っていた ■ 知らなかった □ 無回答



問7 (2) 検査の結果、インターフェロン治療などが必要と診断された人を対象に、治療費の一部は公費補助を受けられます。このことをご存知でしたか

■ 知っていた ■ 知らなかった □ 無回答



# 肝炎ウイルス検査の受検割合について

肝炎ウイルス検査は、本人が自覚的に受検する場合と、大きな外科手術や妊娠・出産時などに必ずしも本人が自覚しないうちに受検する場合がある。

今回の調査では、両者を以下のような基準で集計した。

○自己申告受検:「肝炎ウイルス検査を受けたことがある」かつ

「B型(C型)肝炎ウイルス検査を受けたことがある」と回答した者。

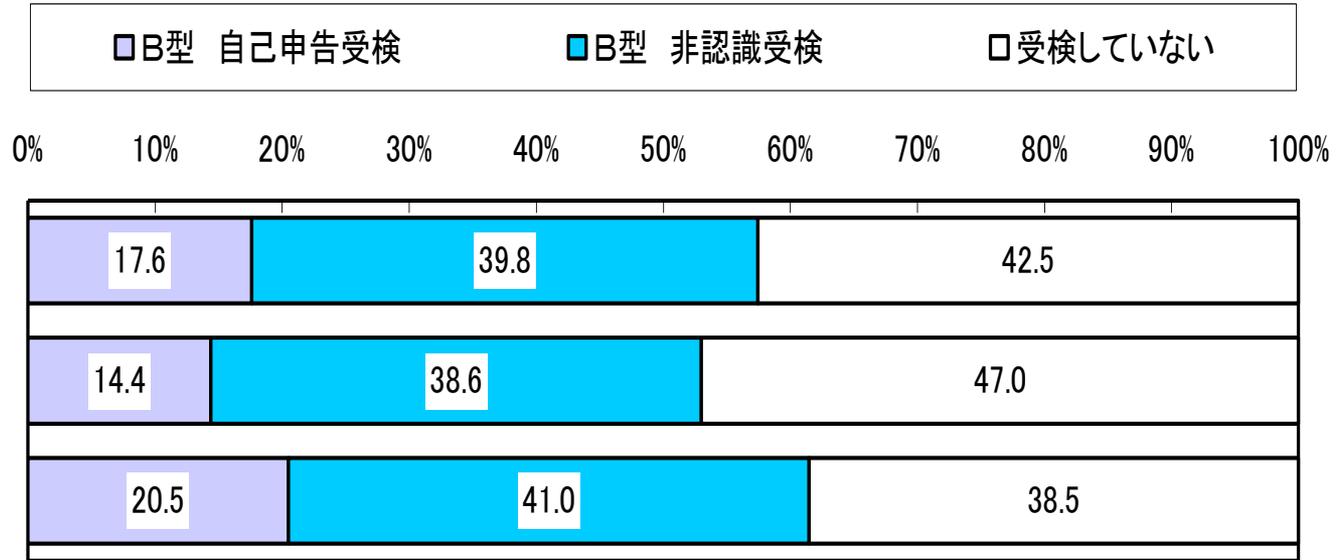
○非認識受検:肝炎ウイルス検査を『受けたことがない』または『分からない』と回答しているが、大きな外科手術などの経験があり、検査を受けていることが予想される者。

※参考 非認識受検者の判定基準年次について

検査種別	医療行為	検査が導入された時期	非認識受検者として抽出する時期
B型肝炎ウイルス検査 (HBs抗原検査)	献血	1972年4月 献血に対する検査導入	1973年以降に経験
	大きな外科手術	1981年6月 保険適用	1982年以降に経験
	妊娠・出産	1985年6月 妊婦HBs抗原検査に 国庫補助開始	1986年以降に経験
C型肝炎ウイルス検査 (HCV抗体検査)	献血	1989年12月 献血に対する検査導入	1990年以降に経験
	大きな外科手術	1992年4月 保険適用	1993年以降に経験
	妊娠・出産	国庫補助なし 1992年4月 保険適用	1993年以降に経験

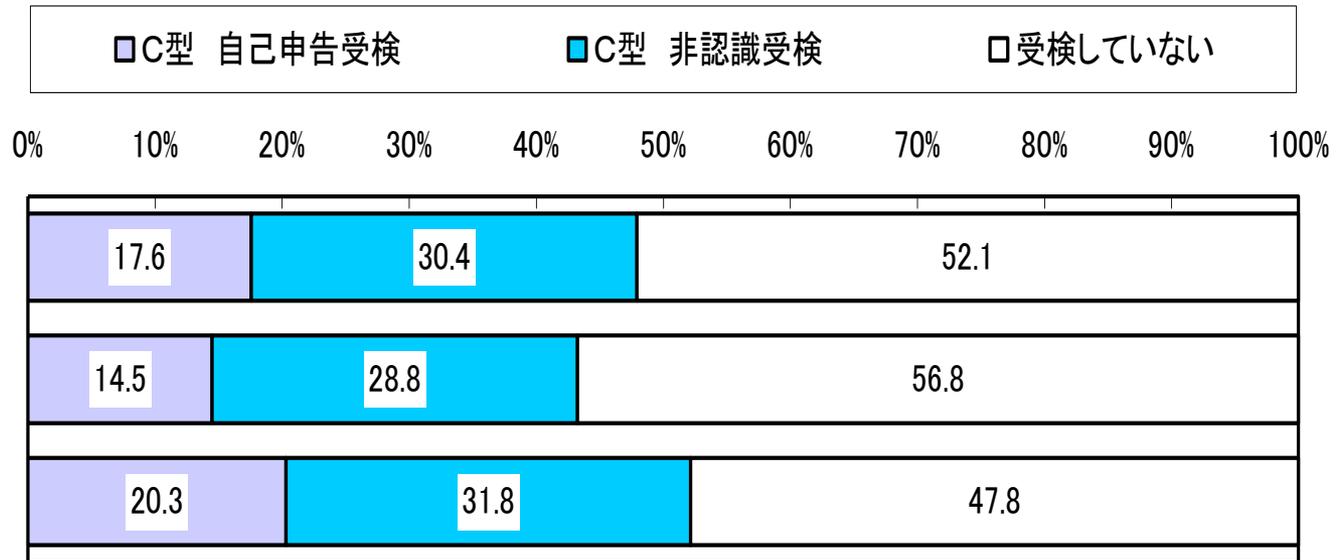
# 自己申告受検・非認識受検の割合について

問8. 性別



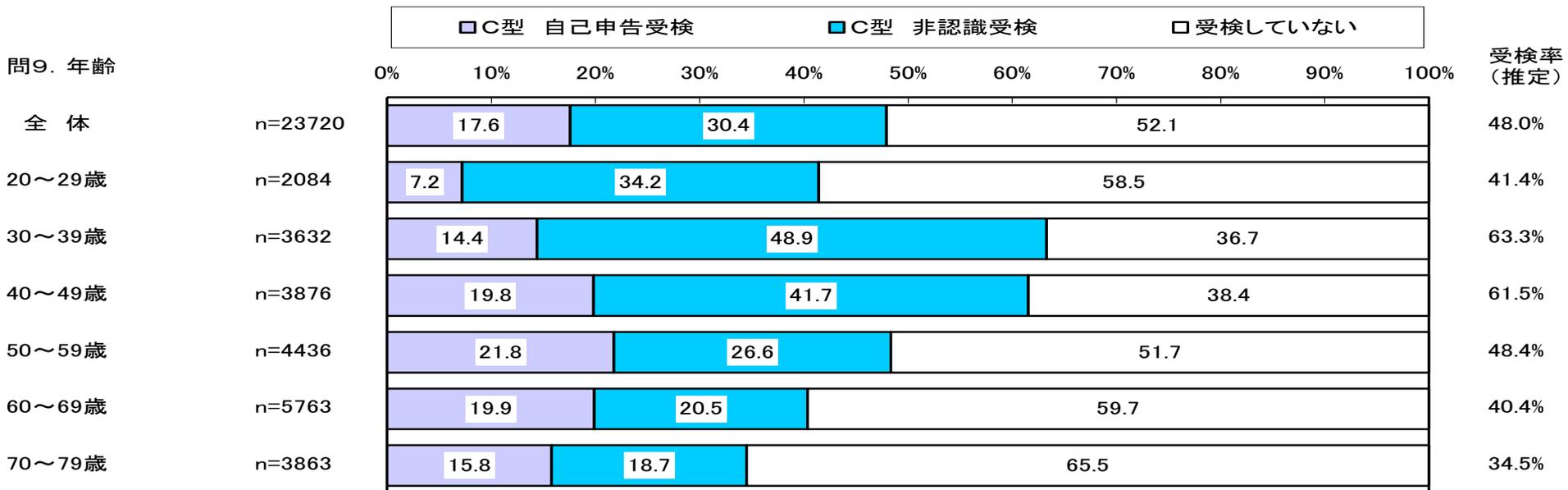
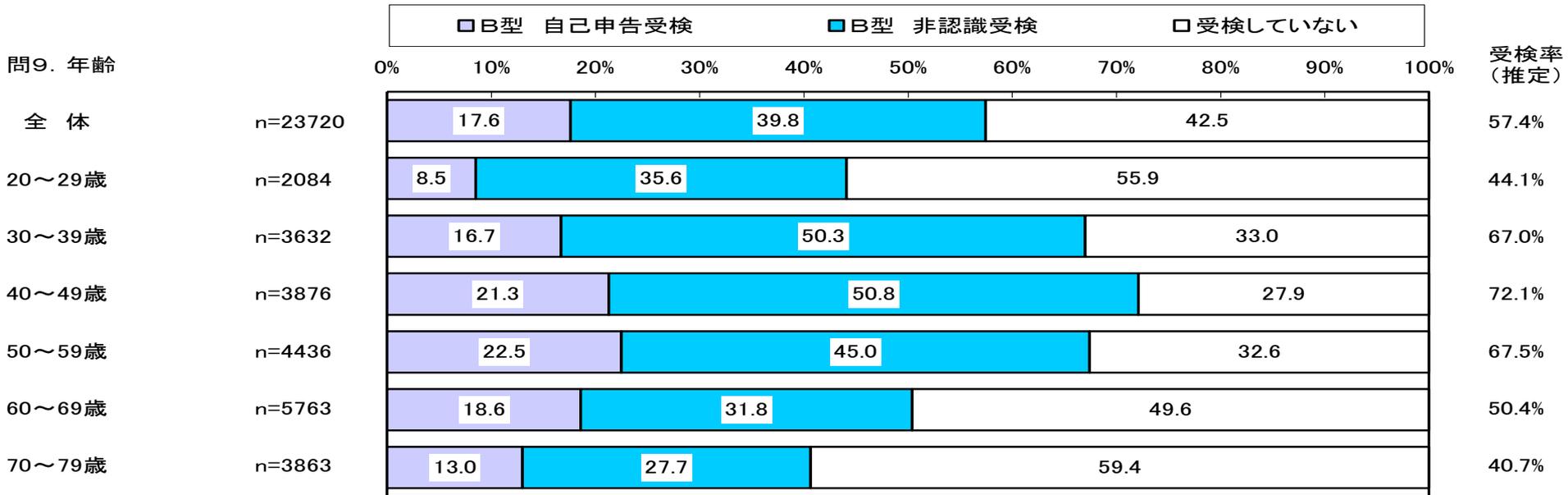
受検率  
(推定)

問8. 性別

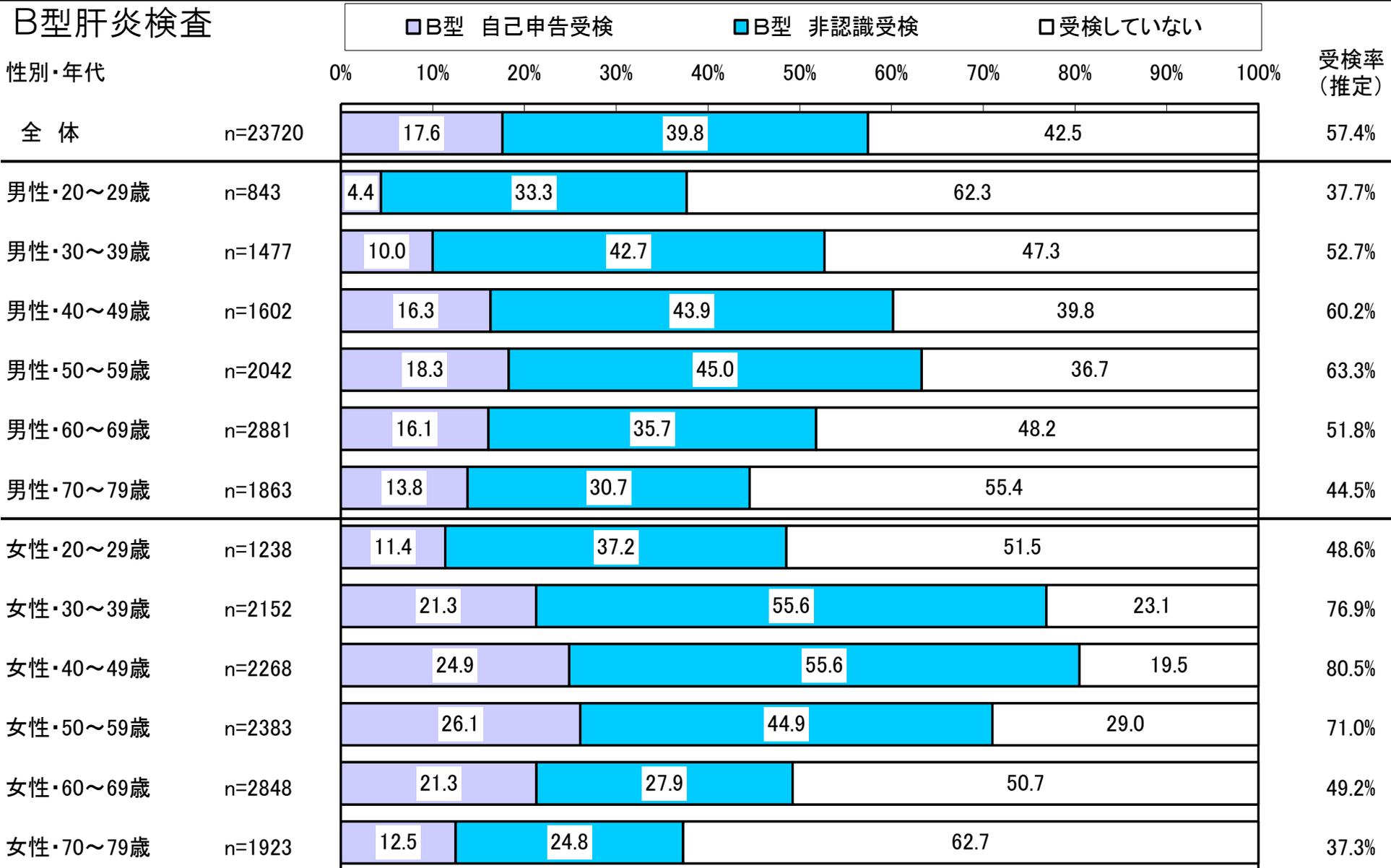


受検率  
(推定)

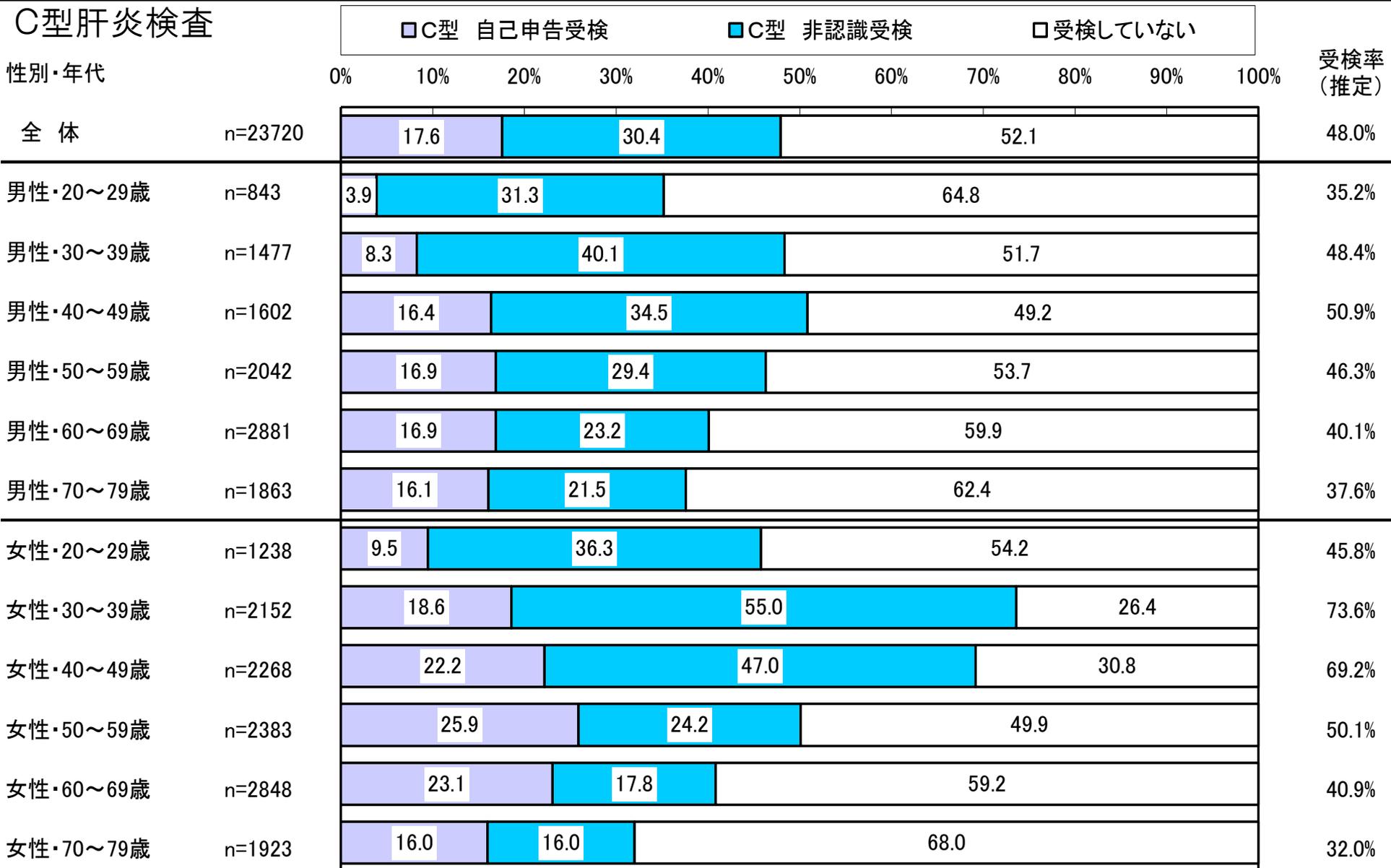
# 自己申告受検・非認識受検の割合について(年代別)



# B型肝炎検査 自己申告受検・非認識受検の割合について (性別・年代別)

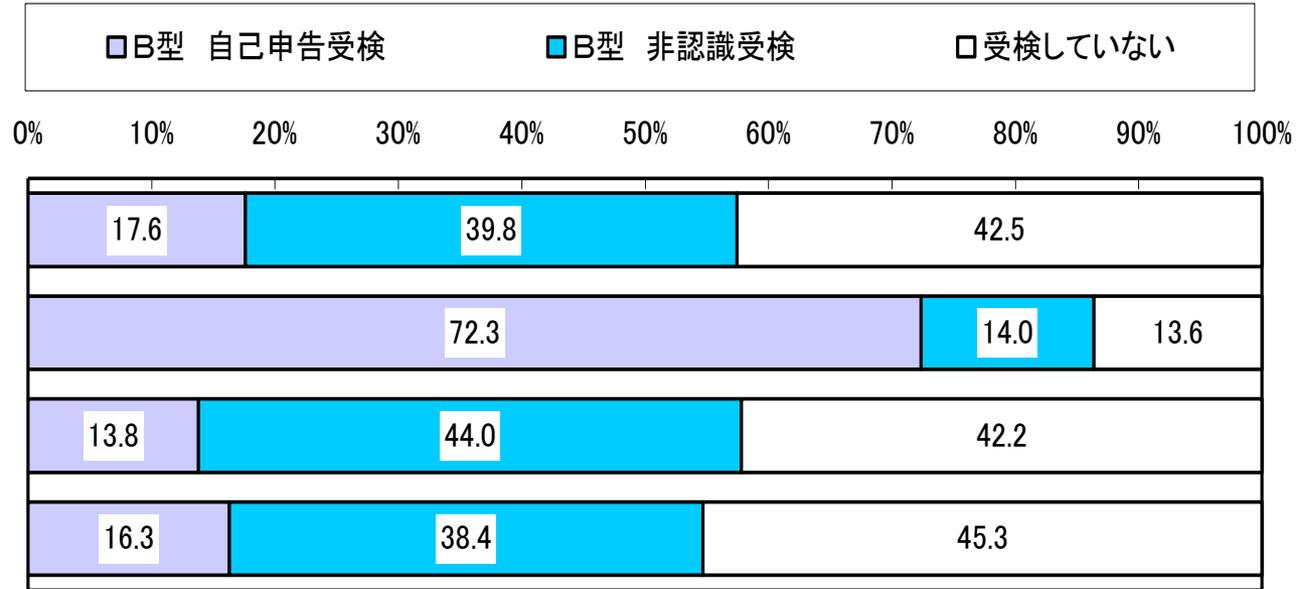


# C型肝炎検査 自己申告受検・非認識受検の割合について (性別・年代別)



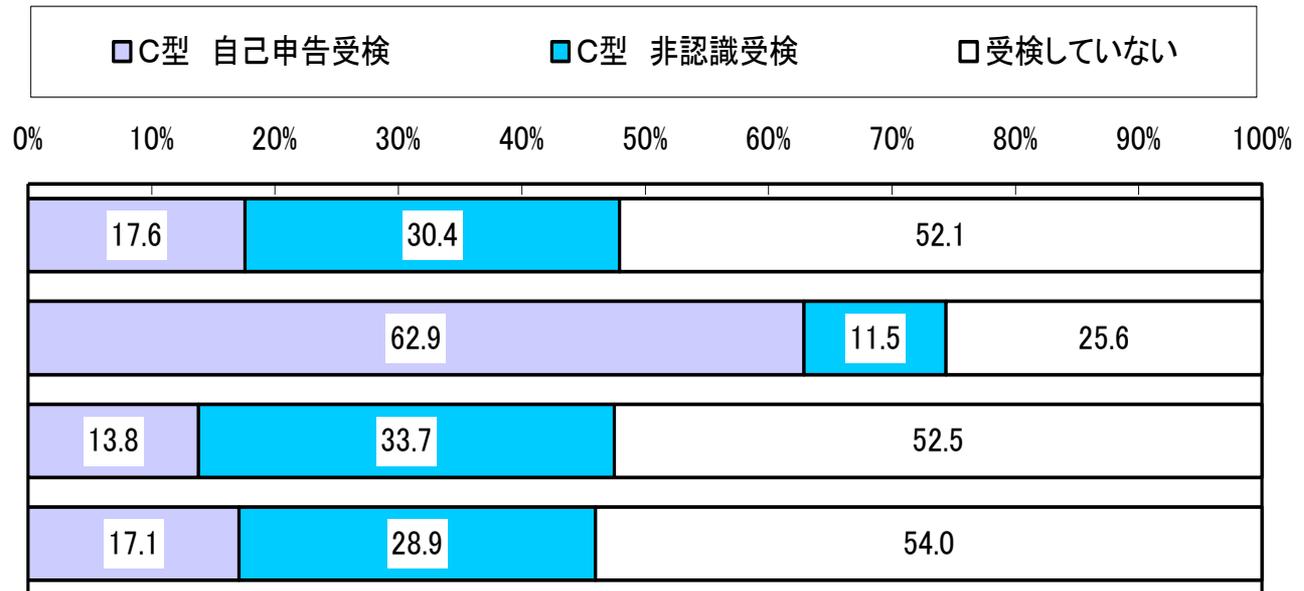
# 自己申告受検・非認識受検の割合について(職業別)

問11. 職業



受検率  
(推定)

問11. 職業



受検率  
(推定)

# B型肝炎検査自己申告受検者の受検したきっかけ(性別)

## B型肝炎検査 (重複回答)

40歳以上を対象とした検診の通知が、市町村から自分個人宛に送られてきたため

都道府県や政令市のパンフレットやホームページで、保健所・医療機関での無料の検査を知ったため

職場(加盟健康保険組合等を含む)での定期健康診断や人間ドックの検査項目にあったため

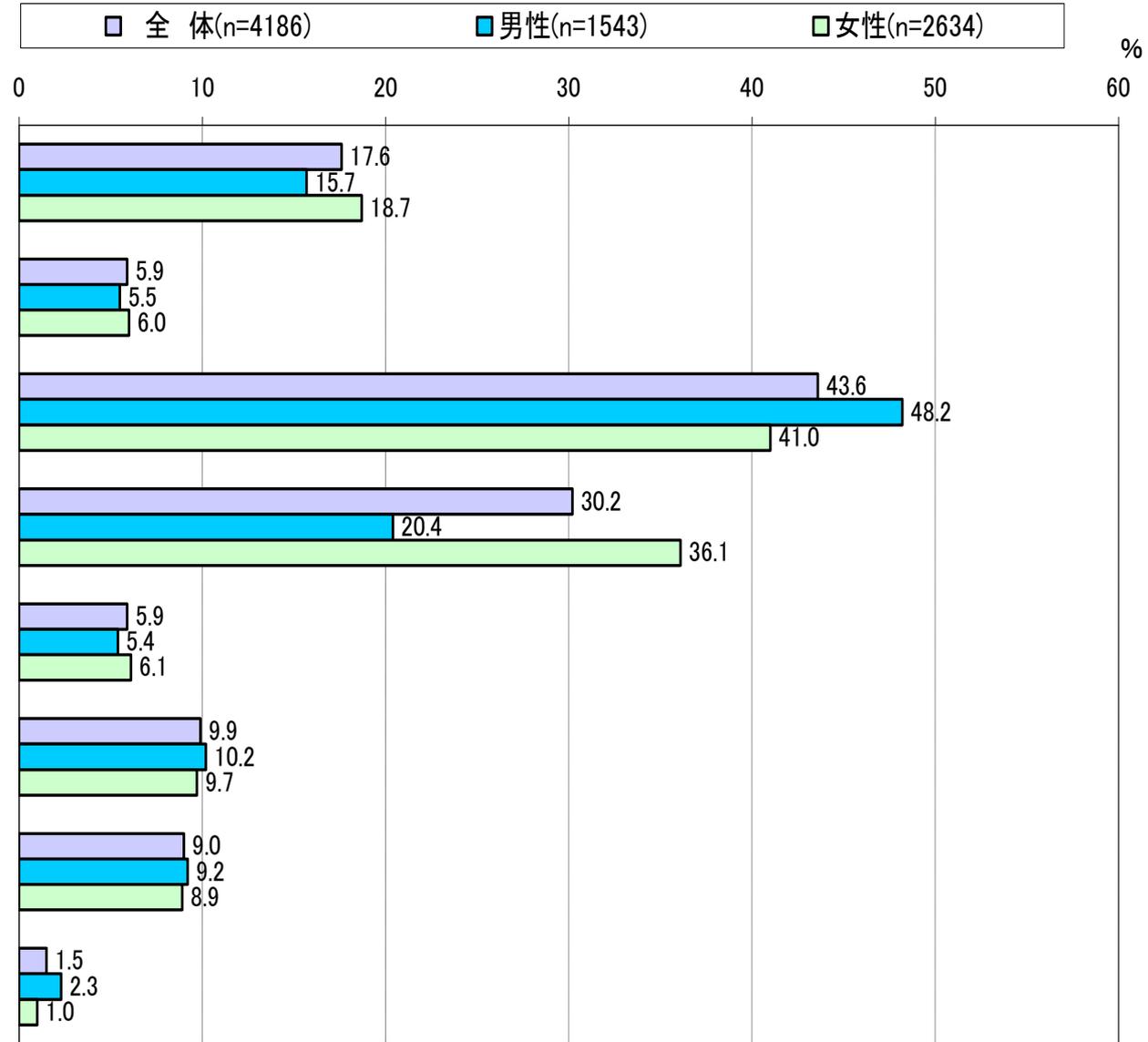
手術前の検査、妊娠・出産時の検査、内視鏡検査前などの際に検査されたため

親族や知り合いに肝炎にかかった人がいたため

日本赤十字社の献血センターで献血した際に検査されたため

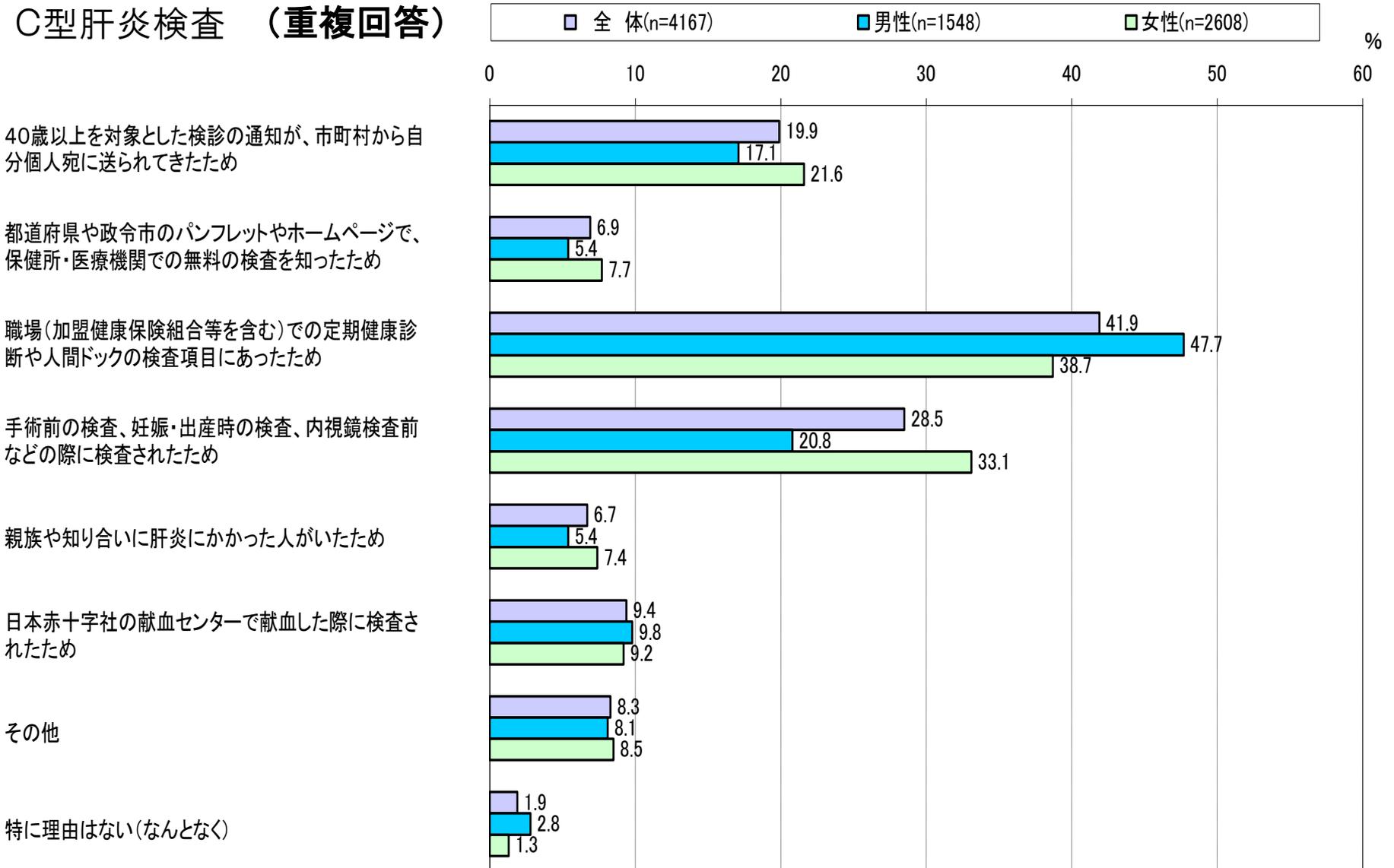
その他

特に理由はない(なんとなく)



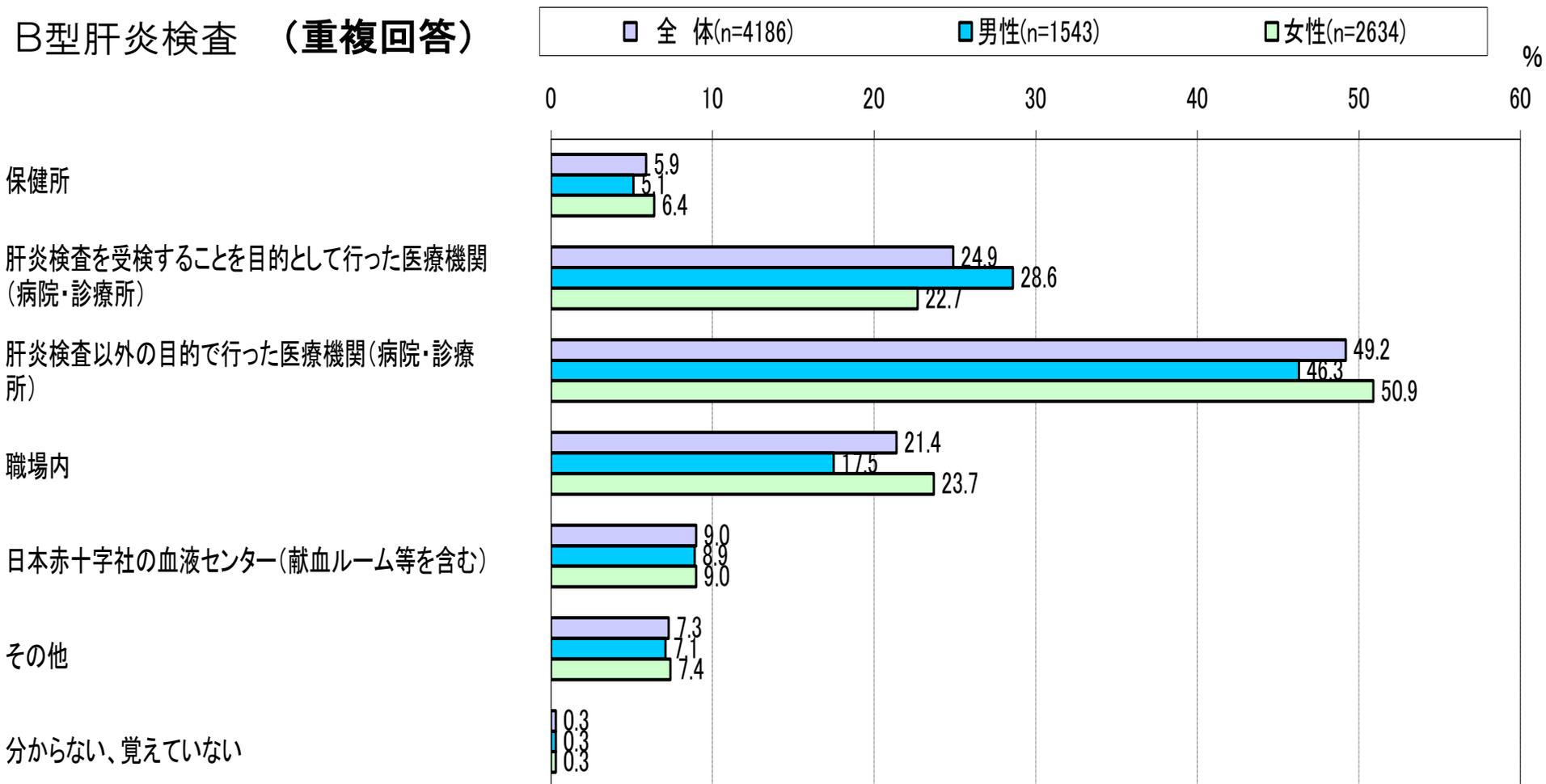
# C型肝炎検査自己申告受検者の受検したきっかけ(性別)

## C型肝炎検査 (重複回答)



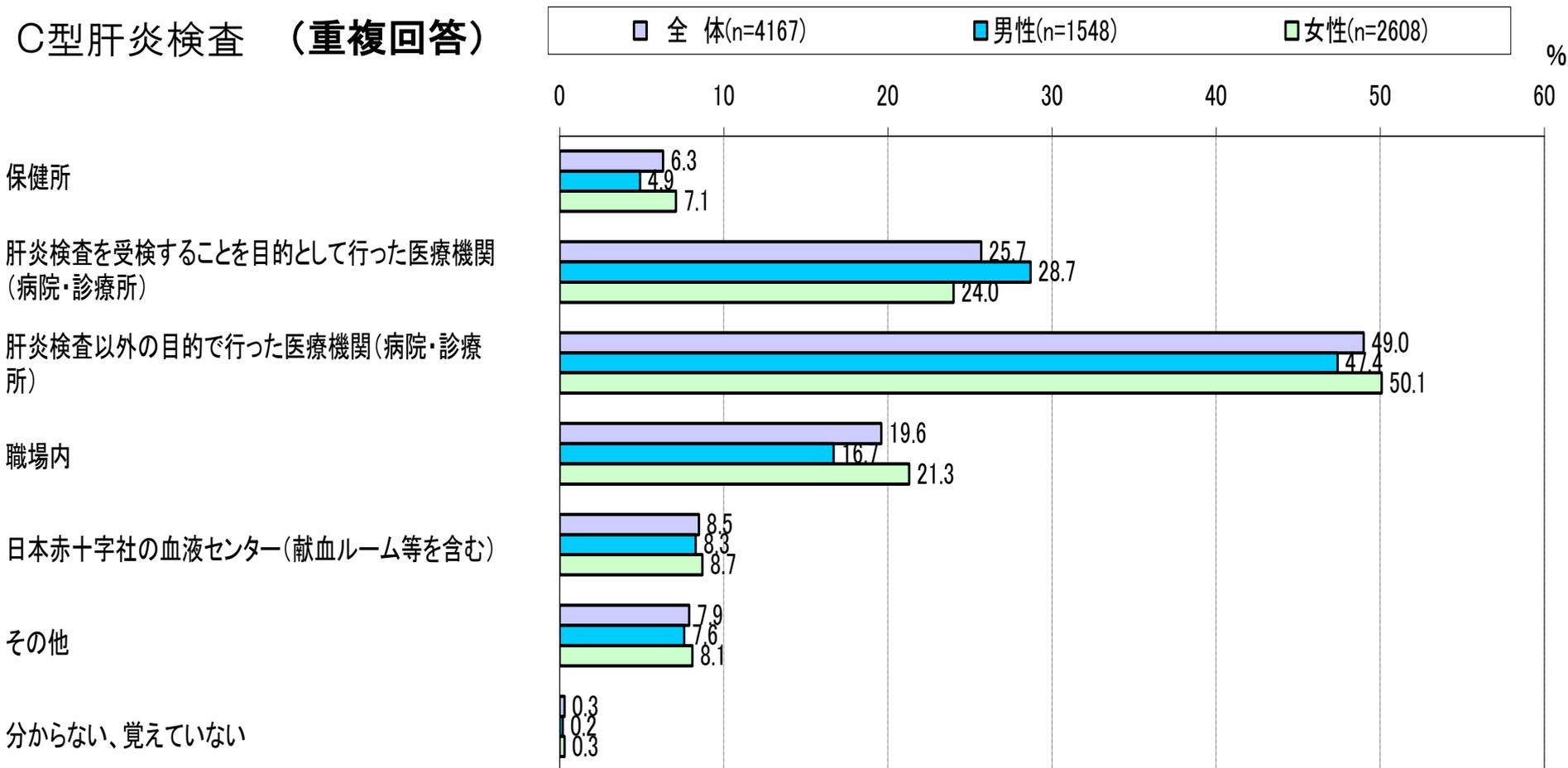
# B型肝炎検査自己申告受検者の受検した場所(性別)

## B型肝炎検査 (重複回答)



# C型肝炎検査自己申告受検者の受検した場所(性別)

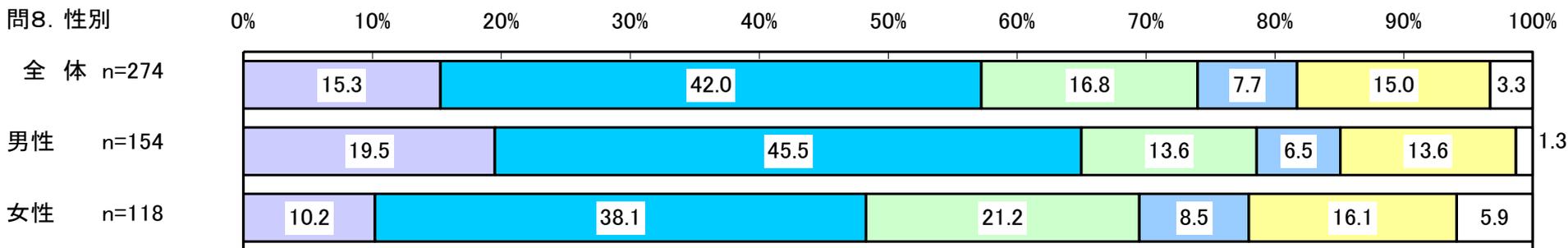
## C型肝炎検査 (重複回答)



# 自己申告受検者の医療機関受診について(全体・性別)

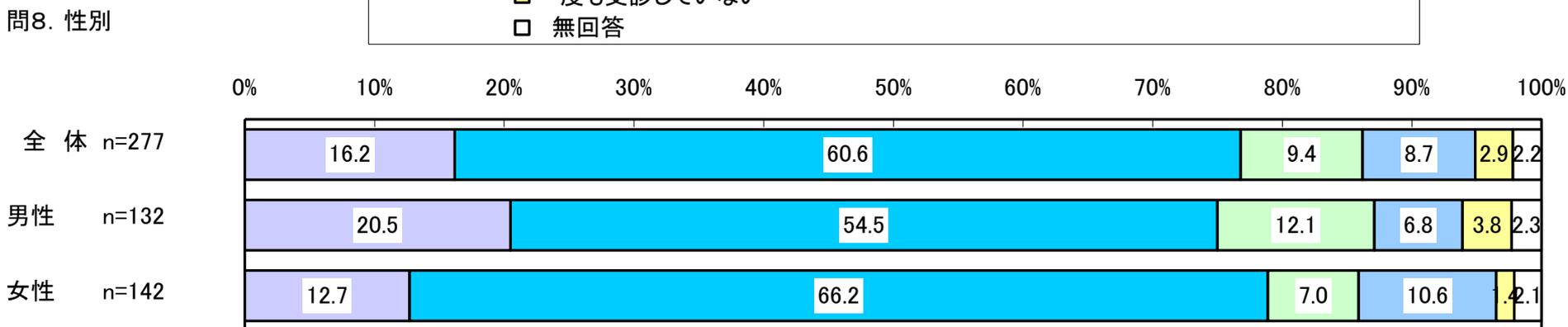
## B型肝炎検査

- 受診し、治癒したため、今は受診していない
- 受診し、現在も継続して定期的に受診している(治療中、経過観察中)
- 受診したが、医師より受診を終了してよいと言われ、今は受診していない
- 受診したが、自己判断で通院を中止し、今は受診していない
- 一度も受診していない
- 無回答



## C型肝炎検査

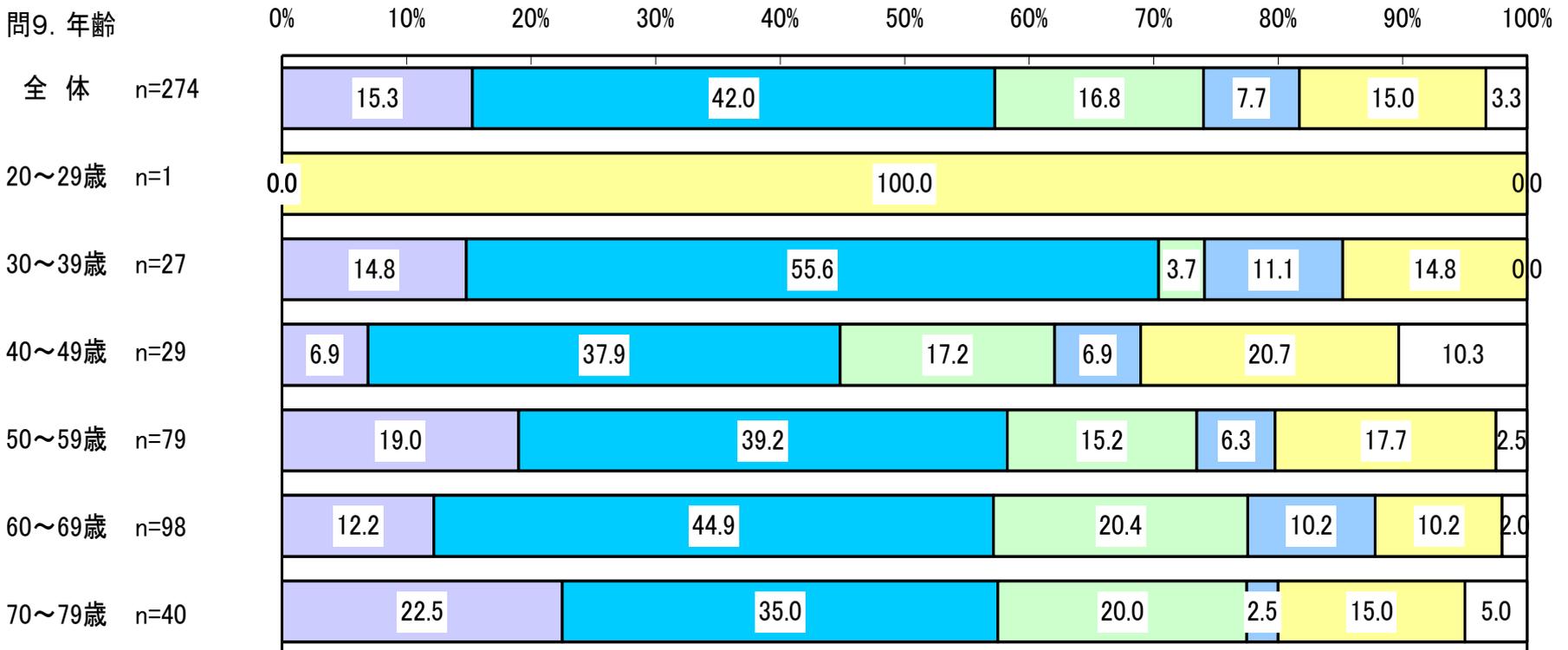
- 受診し、治癒したため、今は受診していない
- 受診し、現在も継続して定期的に受診している(治療中、経過観察中)
- 受診したが、医師より受診を終了してよいと言われ、今は受診していない
- 受診したが、自己判断で通院を中止し、今は受診していない
- 一度も受診していない
- 無回答



# B型肝炎検査自己申告受検者の医療機関受診について (年代別)

## B型肝炎検査

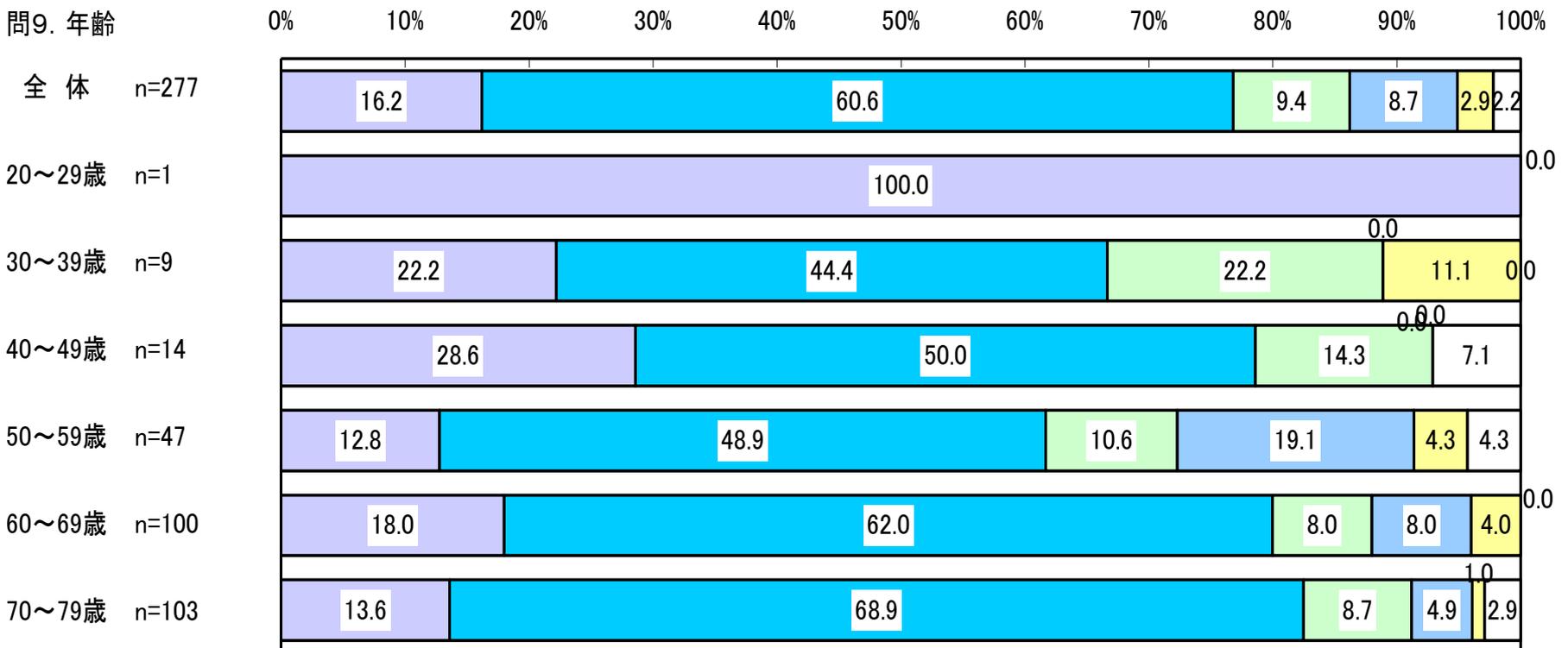
- 受診し、治癒したため、今は受診していない
- 受診し、現在も継続して定期的に受診している（治療中、経過観察中）
- 受診したが、医師より受診を終了してよいと言われ、今は受診していない
- 受診したが、自己判断で通院を中止し、今は受診していない
- 一度も受診していない
- 無回答



# C型肝炎検査自己申告受検者の医療機関受診について (年代別)

## C型肝炎検査

- 受診し、治癒したため、今は受診していない
- 受診し、現在も継続して定期的に受診している（治療中、経過観察中）
- 受診したが、医師より受診を終了してよいと言われ、今は受診していない
- 受診したが、自己判断で通院を中止し、今は受診していない
- 一度も受診していない
- 無回答



## 本調査から明らかになったこと(一部抜粋)

- ・4人に1人が「肝炎ウイルス検査」を受検したと認識している。
- ・無料検査を実施していることを多くの人知らない。
- ・手術や検査前に検査を受けていると考えられるが、自身では認識していない「非認識受検者」が多く存在する。
- ・未受検者の多くは、職場で受検できる機会が提供されることを希望している。
- ・C型肝炎に比べ、B型肝炎感染者は、適切な医療に結びついていない可能性がある。

# 本日も出席の皆さまへのお願い

- ・手術や検査前のスクリーニング検査結果について、患者さんへの周知をお願いします。
- ・肝炎感染者、特にB型肝炎感染者の継続的な医療機関の受診がなされるよう、引き続き、地域での啓発活動や医療機関等連携体制の構築をお願いします。